

大正9年から昭和42年まで黒松内と寿都を結んでいた寿都鉄道に、バス部門とタクシー部門があったこと、また、寿都鉄道から見えた滝など、寿都町内には大小たくさんの滝があることをご存知でしょうか？当グループでは、寿都町のあまり知られていないであろう歴史と魅力について調査することにしました。

寿都鉄道（タクシー・バス部門）

調査対象決定の経緯

今までは寿都鉄道の鉄道部門についてのみ調査してきましたが、寿都鉄道では、寿都地方近郊の道路沿線住民の交通便利を図るため、戦後、バス及びタクシー事業を実施していました。これらの事業については未調査であったため、この両事業について調査しました。

	バス	タクシー
乗合自動車免許申請	昭和23年6月	昭和23年頃
運転開始日	昭和24年4月	昭和24年頃
営業車両	トヨタ製（2両）	ニッサンダットサンDA型（2両）
営業区域	矢追町滝の潤黒松内駅間219km	寿都郡・島牧郡・磯谷郡・山越郡
運賃	滝ノ潤－黒松内駅間59円	50円程度/1km（キロ制運賃）
停留所	バス 滝ノ潤－寿都郵便局（大磯町）－樽岸郵便局－追分－北作開学校－白炭－熱郭－黒松内駅	

豆知識

大成・白井川・長万部・国縫方面まで路線を延長。（運賃：寿都駅前～長万部駅250円）昭和37年、札幌市に観光貸切バス営業所を設けたが、経営の都合で6年後に権利を譲渡した。同43年11月に、全路線を中央バスに譲渡し、バス事業は閉鎖した。

昭和30年代に、乗客が増加したため車両数を増やした。運賃はキロ制からメーター制に変更し、営業所も新栄町に移転。昭和43年12月、寿都鉄道の閉鎖にともない、寿都ハイヤーに権利を譲渡した。



寿都鉄道タクシー



寿都鉄道バス

町内の滝

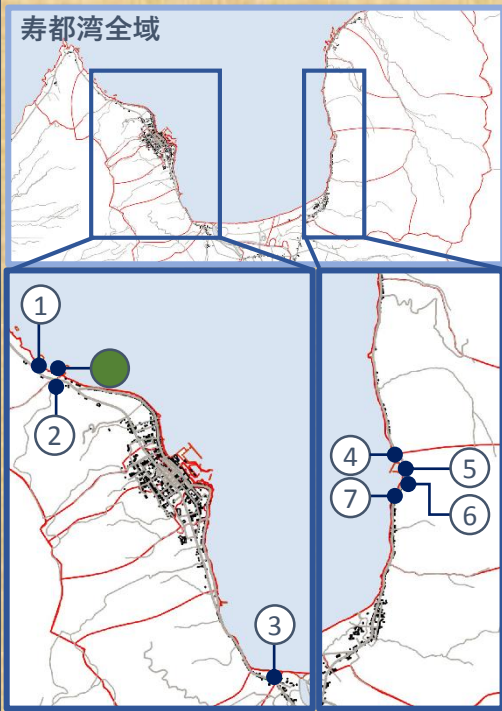
調査対象決定の経緯

寿都町内にはたくさんの美しい滝が見られますが、名前が無く場所も明確にされていない滝が多いことから、町内の滝について現地調査及び資料調査を行いました。

滝について

今回の調査では、7つの滝を確認することができました。河川台帳により川の名前を確認し、滝の名前を整理しました。そのことから、町内の川の名前は当時そこに住んでいた人物の名がついていることが多いなど、新たな発見もありました。軍艦岩のような他の景観資源と併せて今後も調査を進めていきたいです。

寿都湾全域



① 滝ノ潤ノ滝



③ 問谷の滝



⑥ 三杓の滝 b



② 柴田の滝



④ 山口の滝



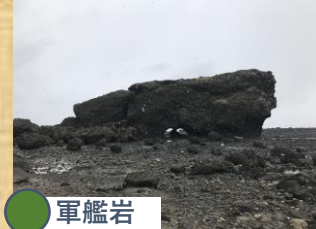
⑦ ワシリの滝



③ 問谷の滝



⑤ 三杓の滝 a



● 軍艦岩